

# ホームページ開設4周年を祝って

広報委員長 樺澤 徹二

2003年3月3日、子どもたちの行事である「雛祭り」を期して開設しましたホームページ（HP）を運営して4年が経過しました。多様化する情報環境の中で、ようやく軌道に乗ったという思いを強く持っています。この間、会員のお皆さんや私たちの学会に関心をもたれている方々のご支援とご協力を得て、恙なく、また少しずつ発展できるよう運営することができました。関係者に広報委員会一同、心から感謝申し上げます。

急速に変化する今日の社会において、情報の正確で迅速な処理が一層強く求められています。日本学校教育相談学会にあっても、多方面からのニーズに適切に応えたり、時宜を得た情報を発信したりする必要性を強く感じながら、HPの運営に当たっています。

全国大会の案内やワークショップ、中央研修などの講座の出席状況など、リアルタイムに提供できたことは、参加者へのサービスと主管する担当者の活動の推進に役立っているとの声を耳にしています。いじめが原因と思われる中学生の自殺が続発しましたが、ホームページ上で、学会としてのアピールを掲載し、メール相談（期間限定）を開設しました。

今日では公式HPとして、一般不特定利用の領域と会員用領域、を設けております。月別の利用状況をみますと、多くの方々からのアクセスがあり、その対応頻度もかなりな量となっています。現在のところ運営上の不具合はありませんが、担当者は現職の教員であり、本務の傍ら対応しております状況であること、また、限られた予算を有効に使って、手作りの運営をしておりますことを、ご理解いただきたいと思っております。

今後、運営や内容の充実に一層努力をしてみたいと思っています。適切かつ有効なHPの運営にとって、利用者との相互関係も重要な要素になっております。ぜひ建設的なご意見をお寄せください。広報委員会では、委員および事務局員をメンバーとする電子会議室を設け、情報の交換や協議等を迅速にできる環境を整えております。

---

HPの運営につきましては下記の者が関わっております。

小谷野茂美（副委員長・東京都支部）、篠 更治（HP担当・奈良県支部）、和井田節子（HP担当・千葉県支部）、佐藤敏彦（埼玉県支部）、糟谷恭子（東京都支部）、望月保美（東京都支部）、小川正人（栃木県支部）

事務局より 清水 勇（副会長・東京都支部）、根本節子（事務局次長・東京都支部）